

列ヲ企テ會社附近ヲ徘徊セシトシタルガ警察官  
ノ注意ニ依リ三々任々退散セリ

四日罷工職工約五十名荒瀬火薬場ニ集合シ西尾  
末廣亦臨席シ煽動ハ氣ヲ執力ヲ昂メソ、アリ

所轄署長ハ双方ノ意見十分徹底シ居ラサルノ嫌アル  
ヲ以テ双方代表者ヲ會見セシメントシ警察署ニ

双方ヲ召喚シテ協定セシメタルニ職工側ヨリ西尾會  
長、永田、梶名ノ三名出頭者トシ會社側ヨリ菅業

係、芝田、伊沢井関ノ三名出頭シテ談合セシタルモ  
職工側ハ要求事項ヲ固執シテ讓歩セズ會

社側ニ讓歩ノ餘地ナク至高一應重役ト相談  
ノ上五日回答スルニト應酬シ一同退散セリ

五日午會社側ヨリ回答スルニ由客ハ其際

讓歩的妥協ハ將來ニ惡例ヲ貽スノミナラズ尼崎  
市ノ如キ工業地ニ於テハ他ノ會社工場ニ波及

スル影響甚大ニ亦甚大ナル職工等ノ威迫ニ依リ生  
伏スルコトハ斷じて為サズ此機會ヲ利用シ罷工

職工全部ニ對シ解雇ヲ斷行スル意向ナリ、然  
ルニ職工側ノ團結力意外ニ強固ニシテ近時ニ

於ケル罷業トシテハ稀ニ見ル所ナリ、殊ニ過  
激分子ノ動モスルハ果シテ出デントスルハ勸諭力

ヲ示シ形勢益々惡化ノ傾向アルヲ以テ所轄  
署長ハ五日正午神裁ヲ試ミシトシ、先ハ川原

重役ノ意見ヲ權シタルニ、川原ハ職工ノ要求  
全部ヲ容ルル能ハズ、此際工場ノ改業ヲ行  
ハ為メ罷業者全部ヲ解雇スル事出タリ